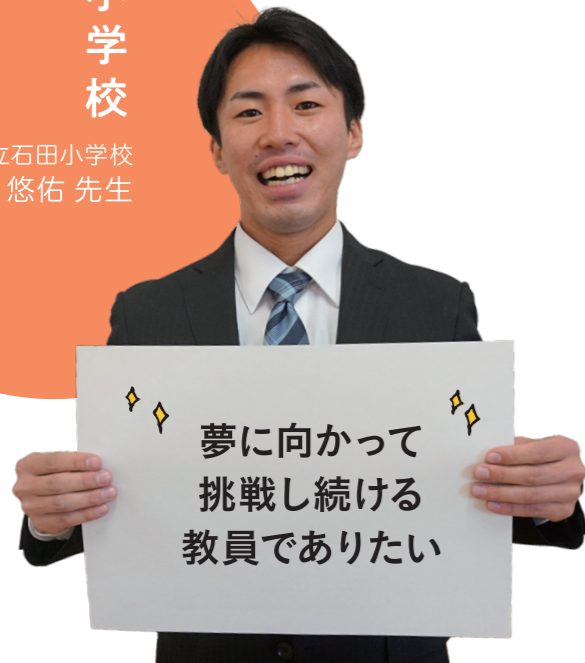


## 小学校

伊勢原市立石田小学校  
浅井 悠佑 先生



夢に向かって  
挑戦し続ける  
教員でありたい

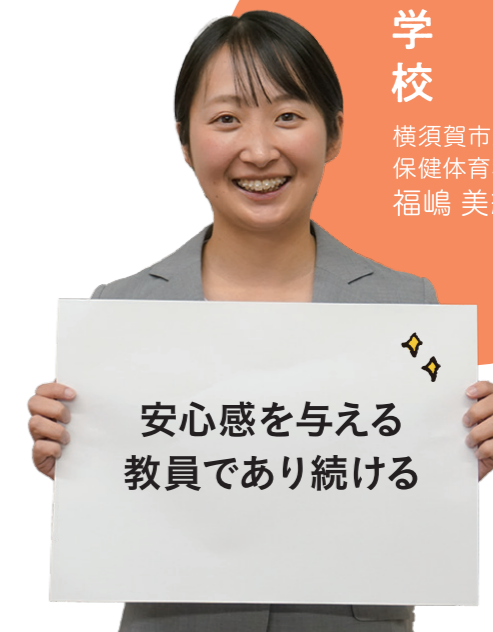
# わたしたち、先生1年生!

神奈川で先生として歩み始めた 初任者の学校での様子を紹介します。



## 中学校

横須賀市立浦賀中学校  
保健体育科  
福嶋 美結 先生



安心感を与える  
教員であり続ける

### Q-1:小学校ならではの先生の魅力について教えてください



A-1:複数の教科を教えられることだと思います。子どもたちには、好きな教科や苦手な教科があります。教科ごとに子どもの様子が変わるので、一人ひとりが活躍できる場所を考えるととても楽しいです。また、横断的に学習を進めることができるので、他教科と関連させながら授業をすることも魅力だと思います。

### Q-2:働きやすさについて感じることを教えてください



A-2:のびのびと自由にやりたいことができています。自分自身で設定した課題や目的を意識して取り組み、日々改善していくことが楽しいです。分からないことや疑問に思っていることは先輩方に聞くと優しく丁寧に答えてくださるので、本当に有り難いです。また、自分で挑戦してみたいことを提案すると、学年の先生方が受け止めてくれて、後押ししていただいています。

### Q-3:ワーク・ライフ・バランスの実現のために、ご自身で工夫されていることや学校などで取組まれていることがあれば教えてください



A-3:仕事だけでなく、休日にも充実させたいと考えています。美味しいものを食べに行ったり、きれいな景色を見に行ったり色々な経験をするようにしています。市の先生方で集まってフットサルをすることも楽しみの一つです。様々なことに挑戦したいので、先生になってからマラソンや競技かるたなども始めました。新しいことを始めるというのはとても刺激的であると同時に多くのところでコミュニティが作れたことも良かったです。

### Q-4:神奈川県で先生になってよかったと思うことは何ですか



A-4:私は他県出身ですが、先生方はもちろん、保護者や地域の方もいつも気にかけてくださいます。社会科の学習でお話に来てくださった農家の方が、「知らない土地の一人暮らしは大変だろう」と野菜をわけてくださいました。子どもたちだけでなく、私のように新しく来た人にも寛容であたたかい地域に安心しました。

### 受験者への メッセージ

先生になることがゴールではありません。先生になって何をしたいのか。未来をイメージすることが大切です。不安や悩みも出てくると思います。そんなときは、なぜ自分が先生になりたいと思ったのか考えてみてください。目的が明確になり、まっすぐ夢につき進めると思います。



### Q-1:これまでに、やりがいを感じたことやエピソードを教えてください



A-1:合唱コンクールです。最初は日々の指導でこちらの気持ちが通じず、クラス全体がなかなかまとまらなかったことで、後ろ向きに考えてしまう時期がありました。しかし、一生懸命やった先にある喜びを知ってほしいという気持ちがあったので、合唱について一緒に勉強をしながら生徒たちを励まし続けました。結果は銀賞でしたが、生徒たちの表情には笑顔がありました。その姿を見て教員の魅力を改めて感じることができました。

### Q-2:中学校ならではの先生の魅力について教えてください



A-2:中学生は、心も体も子どもから大人に変わる時期です。柔軟な考えを持っている中学生だからこそ、人として大切なことを伝えていきたいと思っています。また、生徒の成長に関わることができるという点が魅力だと思います。

### Q-3:先生になって苦労したこと、その苦労をどのように克服してきたか教えてください



A-3:教員は授業や担任業務以外の仕事もあり、何を優先的に取り組むべきなのかが分からなくなってしまったことです。今は抱えている悩みや、やるべき仕事をすべてリストアップし、周りの先輩とコミュニケーションを多くとりながら頭の中を整理して仕事に取り組んでいます。

### Q-4:先生として大切にしていることを教えてください



A-4:明るく笑顔でいることです。学校に来る生徒たちは、いろいろな事情を抱えています。まずは、自分自身が授業や学級活動を一番に楽しむことを大切にしています。そのうえでいろいろな課題に対して前向きに取り組んでいます。そして何事も生徒たちに寄り添う姿勢を見せることも大切だと思います。

### 受験者への メッセージ

先生の仕事は大変なことがたくさんありますが、それ以上に素敵なこともたくさんあります。99%つらいことがあっても、生徒たちの笑顔や楽しそうな姿を見る等1%の嬉しいことがあれば、その99%がひっくり返るくらいの感動や喜びを生徒たちからもらえます。日常では味わうことができない、感動的な体験ができるのも先生の魅力の一つです。



神奈川県立  
足柄高等学校 国語科  
中野 英奈 先生

高等学校



生徒の興味の  
きっかけになる  
教員になりたい

# わたしたち、先生1年生!

神奈川県で先生として歩み始めた 初任者の学校での様子を紹介します。



特別  
学校  
支援

神奈川県立  
武山支援学校  
木村 素晴 先生



子どもたちを  
笑顔にできる  
教員になりたい

## Q-1:採用前に不安に思っていたことは何ですか



A-1:高校生と上手にコミュニケーションをとっていきるのが不安でした。しかし、生徒たちがたくさん話しかけてくれ、4月の2週目には打ち解けることができました。現在は、授業において“生徒たちをどうやってやる気にさせるか”ということに悩んでいます。“興味を引き出せる授業”をモットーに生徒主体の授業づくりに励んでいます。

## Q-2:高等学校ならではの先生の魅力について教えてください



A-2:日本語を扱う教科なので、正解が一つだけということがあまりありません。授業中に生徒から出た様々な意見を取り入れ、よりよい答えを見つけていくことができます。授業では、自分が答えを出すまでに至った経緯を大切にしてほしいと思っています。生徒たちが答えに至るまでの過程を知ることができるのはすごく面白く、私自身も生徒の答えを聞いて、学んでいます。

## Q-3:1日の生活パターンについて教えてください



A-3:出勤後は生徒の出欠や、一日の流れを確認します。出欠は電子で確認します。朝読書の時間は生徒と一緒に読書をし、9時から授業がはじまります。授業の空き時間は、授業準備や校務分掌の仕事、授業の巡回等をしています。放課後は生徒と交流したり、授業づくりをしたりと自身の業務の時間にあてています。

## Q-4:これから手がけたいことや夢はありますか



A-4:生徒たちの「好き」を発見したり、それを手助けしたりできるような、生徒の背中を押すことができる教員になりたいです。「古典っておもしろいな」、「好きだな」としてもらえような授業をしたいです。教科書の内容だけではなく、当時の文化や背景に触れて古典の雰囲気を感じてもらおう中で、古典に興味をもってくれればと思っています。難しいことですが、生徒たちの「好き」を見つけたいと思っています。

## 受験者への メッセージ

教員1年目の今も、悩みながら、試行錯誤を繰り返して日々成長しています。今は不安や焦りでいっぱいになることもあると思いますが、現場は本当にやりがいのある場所です。努力した分だけ教壇に立ったときの喜びは何倍にもなると思います。自分を信じて、焦らず一歩ずつ進んでください。応援しています。



## Q-1:先生になろうと思ったきっかけを教えてください



A-1:大学2年生の時に、これまでの学生生活を振り返る機会がありました。その際に、小、中、高と担任をしてくれた先生や、部活動などでお世話になった先生方を一人も欠けることなく思い出すことができました。学校を卒業して時間が経っても、先生という存在は人の心に残り続ける存在であることを痛感しました。そこから、先生という仕事に魅力を感じ、先生になることを決意しました。

## Q-2:特別支援学校ならではの先生の魅力について教えてください



A-2:特別支援学校は、複数担任で学級の運営や児童・生徒の対応をしたり、授業を行ったりすることが一般的です。また、「みんなで支援しよう」という意識が先生たち一人ひとりに強くあります。悩んでいることや不安なことがある時には一人で抱え込むことなく、複数の教員で問題解決に向かうことができるところが、特別支援学校の教員として働く一番の魅力だと感じています。

## Q-3:先生として大切にしていることを教えてください



A-3:子どもたちの行動を「待つ」ことです。障害の有無にかかわらず、自分で選んだり、考えて行動したりすることは大切だと思っています。特に特別支援学校では、個別に支援をする場面が沢山あります。その子にとって必要最小限の支援を行い、子どもが自分で選択し、行動できることを教員として大切にしています。

## Q-4:これから手がけたいことや夢はありますか



A-4:沢山ありますが、特に体育の授業に力を入れていきたいと考えています。現在は、小学部で「楽しく体を動かす」ことをテーマに体育の授業を行っています。体育の教員免許を所持しているので、自分の強みとして体育の授業における専門性を磨き、体育の授業を通して子どもたちに運動やスポーツの楽しさを伝えていきたいです。

## 受験者への メッセージ

教員になりたいと思っていること自体が非常に貴重なことだと思います。誰にでも務まる職業ではないですし、多くのことを求められることもあります。しかし、子どもたちと、一緒にできた喜びを共有できた瞬間は、何にも代え難いです。一緒に神奈川の教員として働きましょう。待っています。

